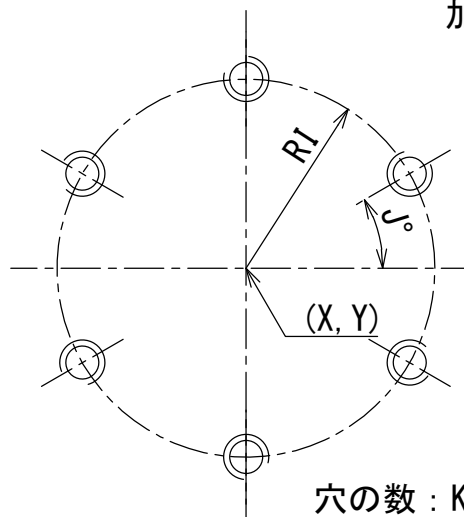


カスタムマクロは、パターン化された形状だが、部品の寸法が違うなどの場合、マクロ呼出し時に引数だけを変更すれば対応出来る応用プログラムです。
四則演算だけでなく、三角関数や四捨五入、切り上げなど様々な演算ができます。
加えて、条件分岐IFなどを使って分岐させることもできます。

カスタムマクロ応用例

①ボルトホールサークル

加工する穴のX座標、Y座標を自動計算します。



穴の数：K個

```
#101=0 (KAISUU SHOKITI)
WHILE[#101LT#6]DO 101
#102=ROUND[#24+#4*COS[#5+#101*360/#6]*1000]/1000
#103=ROUND[#25+#4*SIN[#5+#101*360/#6]*1000]/1000
↓
↓
```

カスタムマクロ応用例

②正面フライス荒削りプログラム

加工する工作物のX寸法Y寸法、削り量、1回当りの切削量等を変数で与え、工具の動きをプログラムすることができます。

